

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 4 区分
 【発行日】平成 26 年 11 月 6 日 (2014.11.6)

【公開番号】特開 2013-198319 (P2013-198319A)
 【公開日】平成 25 年 9 月 30 日 (2013.9.30)
 【年通号数】公開・登録公報 2013-053
 【出願番号】特願 2012-63875 (P2012-63875)
 【国際特許分類】

H 0 2 P 9/30 (2006.01)

H 0 2 J 7/16 (2006.01)

【 F I 】

H 0 2 P 9/30 D

H 0 2 J 7/16 Y

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 9 月 22 日 (2014.9.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 3】

車体カバー 7 2 は、車体の前方を覆うフロントカバー 7 3 と、このフロントカバー 7 3 に操向系 6 1 の上部を車両後方から覆うように取付けたセンタカウル 7 4 と、フロントカバー 7 3 の端部から車両後方に延びている左右のサイドカバー 7 5 L、7 5 R (図手前側の符号 7 5 L のみ示す) と、シート 6 2 の前方にて左右のサイドカバー 7 5 L、7 5 R の間に渡されると共にセンタカウル 7 4 の端部に連続して設けられるトンネル部材 7 6 と、左右のサイドカバー 7 5 L、7 5 R の下方に配置され運転者が足を置く左右のステップ 7 7 L、7 7 R を有する左右のアンダカバー 7 8 L、7 8 R (図手前側の符号 7 8 L のみ示す) と、左右のサイドカバー 7 5 L、7 5 R の端部からシート 6 2 の下方にて車両後方に延びている左右のリヤサイドカバー 7 9 L、7 9 R (図手前側の符号 7 9 L のみ示す) とからなる。車体カバー 7 2 の各要素は、車体フレーム 6 3 に取付けられている。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 2】

アウトロータ 1 0 は、ハブ部 1 0 c の内周をクランク軸 2 の先端テーパ部に嵌合させて取り付けられ、ハブ部 1 0 c の中心を貫通してクランク軸 2 の端部ネジに螺挿されるボルト 3 1 で固定される。アウトロータ 1 0 の内周側に配設されるステータ 9 はボルト 3 2 によってクランクケース 3 に固定される。アウトロータ 1 0 にはボルト 3 9 によって固定されたファン 3 7 が設けられる。ファン 3 7 に隣接してラジエータ 3 8 が設けられ、ラジエータ 3 8 はファンカバー 4 6 によって覆われる。

【手続補正 3】

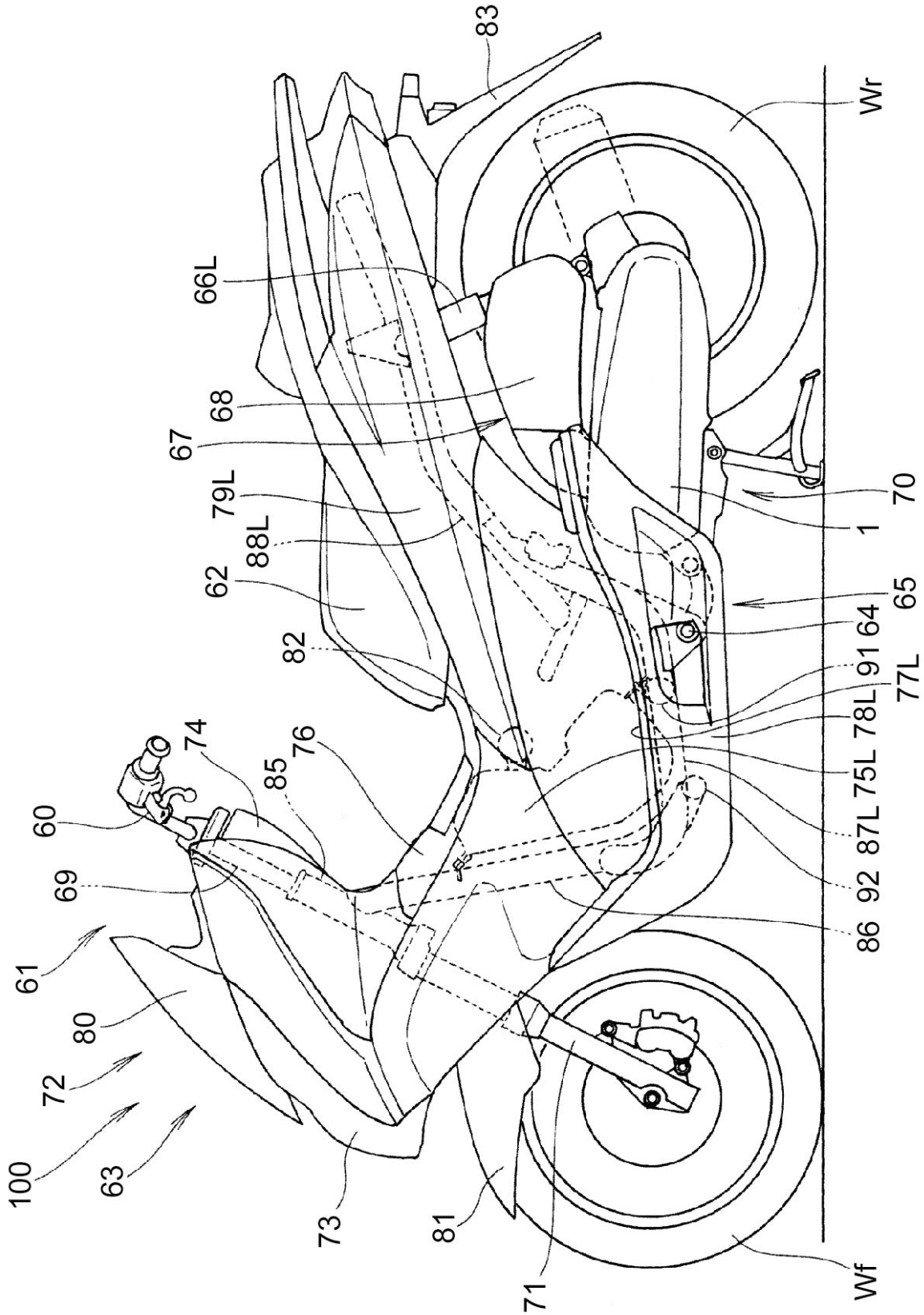
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 1 】



【 手続補正 4 】

【 補正対象書類名 】 図面

【 補正対象項目名 】 図 3

【 補正方法 】 変更

【補正の内容】
【図3】

